

防火対象物点検報告特例認定申請書

(1) 年 月 日				
(2) 東京消防庁 消防署長 殿				
申請者(3) 住所 _____ (法人の場合は、名称及び代表者氏名) 氏名 _____ 印 電話番号 _____				
下記のとおり、消防法第8条の2の3第1項の規定による認定を受けたいので、同条第2項の規定に基づき申請します。				
記				
防火対象物	所在地	(4)		
	名称	(5)		
	用途	(6)	令別表第一 () 項	
	収容人員	(7)	管理権原 (8) 単一権原・複数権原	
	消防法施行令第2条を適用するもの	名称	用途	収容人員
	(9)			
申請者が防火対象物の管理を開始した年月日	(10) 年 月 日			
前回の特例認定年月日	(11) 年 月 日			
その他必要な事項	(12)			
受付欄		経過欄		

備考 印の欄は、記入しないこと。

【防火対象物点検報告特例認定申請書記入要領】

項 目	記 入 要 領	
(1) 年月日	申請書の提出年月日を記入します。	
(2) 宛先	当該防火対象物を所轄する消防署の長宛とします。	
(3) 申請者	1 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。) 2 個人企業の場合は、住所登録のしてある住所とします。	
防火対象物	(4) 所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。
	(5) 名称	「〇〇ビル」等防火対象物の名称を記入します。
	(6) 用途・令別表第一	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分により「飲食店 (3)項口」「複合用途 (16)項イ」の要領で記入します。
	(7) 収容人員	当該防火対象物全体の収容人員を記入します。
	(8) 管理権原	当該防火対象物全体について管理権原の分かれなない場合は「単一権原」を、分かれる場合は「複数権原」を○で囲みます。
(9) 消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の2以上の建物がある場合、各棟ごとの名称、用途、収容人員を記入します。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付して記入します。	
(10) 申請者が防火対象物の管理を開始した日	法第8条の2の2第1項の防火対象物として、申請者が当該防火対象物の管理を開始した日を記入します。	
(11) 前回の特例認定日	前回の特例の認定の効力が生じた日を記入します。	
(12) その他必要な事項	申請者の事業所の存する階、事業所名、店舗名、収容人員等を記入します。	